

みんなで支える地域の輪

第95号 2021年 4月5日号

# 小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行  
松戸市小金きよしヶ丘3-1-1 (小金市民センター内)  
TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

主な内容

- 1面 令和3年度評議員総会開催  
結婚50周年祝賀事業受付中!
- 2面 《オンライン通いの場》を受講して  
ふれあい観賞会の実施にむけて
- 3面 園芸グループ活動 あじさいサロン委員会  
関係機関紹介④ およこ広場北小金
- 4面 男性料理グループ 友愛サウンズ  
長年の地域活動に感謝状贈呈!  
小金さんぽ⑭「関さんの森」  
事務局からこんにちは 編集後記

## 新年度の活動に向けて!



令和元年の結婚50周年記念祝賀会



オンライン通いの場・講座 (関連記事2面)



いぶきの広場での園芸活動 (関連記事3面)

## 結婚50周年祝賀事業受付中!

結婚50周年を迎えるご夫婦にお祝い品を贈呈します。

【対象】昭和47年8月31日までに結婚された、市内在住のご夫婦

【贈呈方法】11月上旬の祝賀会

【申込方法】4月15日(木)から7月9日(金) [必着]までにご夫婦氏名(ふりがな)・住所・電話番号・結婚年月日・町会名を書いてハガキまたはFAXでお申込みください。

※本人の申請が必要です。

【申込み先】松戸市社会福祉協議会  
地域福祉推進課 (メールも可)  
〒271-0094 松戸市上矢切299-1  
☎710-2341 FAX: 362-7133  
mail:kanri@matsudo-shakyoo.com

※ 小金地区社協でも受け付けます。

昨年度、申し込まれた方の祝賀会が延期されておりましたが、5月27日(木)、5月28日(金)に行います。対象者には別途ご案内状を送付します。



男性料理教室で好評だった豆乳うどん (関連記事4面)



活動時には感染予防対策を!

小金地区社協評議員総会は例年4月下旬に開催されていますが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、昨年に引き続き書面開催となります。評議員の皆様には別途資料など関係書類が郵送されますので、ご意見をよろしくお願いいたします。

総会では、年間事業報告・決算報告、年度事業計画案・予算案についての協議、会則の変更、理事及び監事の承認等が行われ、新年度がスタートすることになります。次号96号では、新年度の体制や事業紹介などお伝えする予定です。

出席する評議員の構成は、35の町会長・自治会長、南北の民生児童委員、地区内小中学校長、ボランティア・老人クラブ・子ども会育成会、青少年相談員・少年補導員・スポーツ推進員からの各代表者、その他行政(支所・保健福祉センター・包括支援センター)、防犯協会、消防団、医療機関の協力者等84名です。(若林)

令和3年度評議員総会開催  
令和3年度も書面開催



《園芸支援グループの活動から》  
◆小金小学校3年生  
◆いぶきの広場

2月17日(水) 9時半〜10時半、快晴ながら冷たい風の日、小金小学校の校庭に3年生4クラスの生徒が元気に整列。

5人の生徒がリレーで司会を行い園芸グループ11名が1列に対面。園芸グループから説明があり、先生の指示に従い生徒たちは素早く移動して作業開始となった。その後、終わりの会を行い生徒たちは笑顔で教室に。この120個のプランターの菜の花は、卒業式が行われる体育館と校舎の渡り廊下を飾る『菜の花ロード』となること。

日暮りリーダーは「3年生から卒業生へのプレゼントです。卒業生の心の中に菜の花の思い出として残ってくれたらボランティア冥利に尽きます」と話してくださいました。(橋本)



笑顔で元気に作業する3年生

2月18日(木)午後1時半から園芸支援グループ6名の皆さんは、障害者施設「いぶきの広場」の活動に入りました。菜の花の剪定、葉ボタンの枯葉取り、花壇の草取りや周りの枯葉掃除、水やり。約1時間後にはとてもきれいになりました。先生や子どもたちが、手入れされた花壇を嬉しそうに室内からのぞいています。作業が終了したので、みんな

なで写真を撮りましょうと声掛けしたところ、一緒に入りたいとA君が車椅子で加わりました。春の太陽の日差しにまぶしそうに目を細めて...。コロナ禍自粛生活の中での活動ではありましたが、活動できる幸福をひとり一人がかみしめたようです。(鈴木)



太陽の光あふれた中、一緒に記念撮影

《いきいきあじさいサロン委員会  
レジリエンスを備えた活動を!》

2月10日(水)小金市民センターコミュニティ室にて、7名で委員会が開かれました。はじめに吉富グループ長から、「令和2年の活動は、ボランティア活動自粛のため、すべての活動は中止になりました。しかし、皆さんは『レジリエンス(跳ね返す力)』を兼ね備えています。この、対処しようとする力は、自分で解決策を探すだけでなく『他人の助けを借りて、今を受け入れて対処する能力』であり、東日本震災を乗り越えた力だといわれています。あじさいサロンも同じ『レジリエンス』をこの1年間に身につけました」との挨拶があり、昨年度に企画していた計画は、サロン全員の力作、令和3年度にぜひ実施したいと続けられました。4月は輪投げ、5月は出前講座。3密を避け、マスク、消毒を行い、お菓子・お茶は当分中止。1000円の徴収はなし。受付は2名、などの方針が決まりました。

小金北市民センターのエレベーター設置工事が無事終了、とのビッグニュースに加えて、プロジェクトとスクリーンが社協の備品として購入されたとの素晴らしいお知らせもありました。あじさいサロン再開時には、皆様元気にご参加ください。(橋本)



新スタイルでの企画を協議!

【関係機関紹介】14  
子育て支援施設・おやこDE広場北小金

2月はじめ、「おやこDE広場北小金」を訪ねました。北小金ピコティ東館2階UR集会所で週3日開かれている、松戸市の子育て支援委託事業の施設のひとつです。受け入れ対象は0歳〜3歳までの乳幼児と保護者。遊びと交流、友だちづくりの場として利用されています。スタッフは5名で、子育てコーディネーターの桜井倫子さんと4人のひろばスタッフが2名ずつ交代で詰めています。桜井さんによると、コーディネーターは、子育ての相談を受けたら、多様な子育て支援サービスの紹介、適切な子育て支援機関につなぐお手伝いをしていくそうです。

入り口は、通常、防犯のため鍵がかけておられ、インターフォンを鳴らすとスタッフが迎えに出るシステムが安心を感じました。玄関を入ると右手にトイレと給湯室、その奥にひろばがあります。東向きで、三方から光が入るとも明るい部屋で、床には薄緑の畳風マットが敷いてあり、子どもたちが駆け回っても安全、寝転んでも快適な環境でした。入り口には、市内の子育て関係機関のパンフレットとともに近隣の幼稚園のパンフレットも置かれていました。年間メニューの中で、先輩ママから幼稚園の話しを聞く機会や、近隣幼稚園への「おさんぽ」もあるそうです。

おもちゃにもこだわりを持ち、木製や手づくりの工夫がいっぱい。子どもが主体的に遊べるものが用意されています。コロナ禍で、現在は事前予約制で、水、木、金の各曜日に10時〜、12時半〜、15時〜、各1時間半ずつの3部制で開館されており、1回に4組の親子を受け入れていますが、常時満員とのこと。月曜日は小金保健福祉センターで、5組の受け入れで開館しています。

壁に災害時の子どもの守り方(おなかに子どもを抱え、うずくまる姿勢)が写真で紹介されていて、災害対策にも力を入れていることが感じられました。(鈴木・橋本)



三方から光が入るとも明るい保育室



《松戸プロジェクト・オンライン通いの場》を受講して



小金地区社会福祉協議会

会長 小野 順子

千葉大学と松戸市が共同で行っている通いの場のオンライン体験講習会が、2月9日(火)に小金市民センターで行われ、地区社協ボランティアの希望者11名が参加しました。

これは新型コロナウイルス感染拡大により、今までのような対面での活動が制約される中、リスクを避けながら交流できる方法として、インターネットを使った「通いの場」の可能性を探るための試みです。タブレットを貸し出し、実際に使いながらの2、3週間に及ぶ講習会です。①講習会後、通いの場が継続されるかどうか②オンラインの通いの場でも参加することで介護予防効果があるのか、などを検証することが目的とされています。

小金地区社協としても、これまで行ってきた対面での方法と並行して、オンラインによる非接触型も取り入れながら、今後の活動を進めざるを得ないと推測しています。

そのためには、ボランティアの皆さんの中でまだ浸透しているとはいえない、オンラインの手法を身近にとらえる機会としたいという狙い



11名の参加者で開始!

がありました。日常的にはスマホを使っている方は多いようですが、タブレットになると抵抗感が出てくるようです。今回の講習会では、すでに必要なアプリを設定してあるタブレットを1人1台貸与されます。はじめに全体の説明を受け、タブレットの操作方法などを教えていただき、3週間の間に組み込まれているオンラインのイベントに参加しながら、さまざまな操作に慣れていくというものです。

フェイスブックやチャットを試したあと、オンラインでアンコールワット遺跡の観光、健康よろず相談やメディカルウォーキングの体験など多彩な内容でした。

アンコールワット遺跡観光は現地ガイドの方とオンラインでつながっていて、事前に遺跡を撮影している映像を見ながら、必要所で説明を加えてくださるので、現地に行っているかのような感覚になりました。



タブレットでの操作(左) タブレット画面をオンライン表示(右)

「インターネットはちょっと・・・」という方も少しずつ新しいものにチャレンジしてみませんか? いくつかの新しいことも新しいことができるようになる嬉しさや楽しさは格別です。

少し残念だったのは、電波の関係か、時々音声途切れる場面があったことです。ただ、これも国内であればそれほど頻度が高いわけではありません。

小中学校では全員にタブレットが配布になり、今後はますます使用が広まっていくことは確かでしょう。

「インターネットはちょっと・・・」という方も少しずつ新しいものにチャレンジしてみませんか?



スマホ・タブレット用アプリのホーム画面(左) 厚労省ウェブサイト・オンライン通いの場(右)

ふれあい観賞会の実施にむけて  
ふれあい会食会グループ

従来は、各地域で会食会を開き、高齢者の賑やかな懇談の場を提供してきた会食会グループですが、コロナ禍で令和2年度の活動はすべて中止になりました。そんな中でも、ボランティア1名が加わったという嬉しいニュースもありました。

ふれあい会食会萩原登志子グループ長によれば、新年度活動方針として、消毒、マスク、検温、換気などの対策を確実に、安心、安全な会の運営に努めたいとのことでした。

さらに、会食会から映画観賞会と内容を変えての高齢者の集いの場の提供となるため、機械の取り扱いの習熟、さまざまな準備など5回のグループ会議をもちました。令和3年度の観賞会は7月スタート。希望する町会・自治会へ出向き、約100分のDVDを、スクリーンに映写して観ていただく予定です。町会長・自治会長、民生委員、高齢者支援連絡員の皆様に協力をお願いして、順調な開催を目指します。

恒例行事の「桜を観る会」は、3月29日(月)東漸寺、30日(火)本土寺で実施予定です。屋外でご住職・貫主様の講話をうかがい、その後は自由に境内の桜を観賞します。12月には、両寺院のご協力のもと「紅葉を観る会」も計画されています。(鈴木)



新しい活動に向け打ち合わせ!



### 男性料理グループ 豆乳うどん・レシピ紹介

#### 【材料】(4人分)

- ゆでうどん 4玉
- (冷凍でも袋入りでもOK)
- だし汁 8カップ・1600CC
- 無調整豆乳4カップ・800CC
- おろし生姜大4 40g
- 薄口醤油大8 144g
- シメジ2パック
- 水菜3株
- 油揚げ2枚

#### 【作り方】

- ①シメジは石づきをとり、ほぐす。水菜は約4cmの長さに切っておく。油揚げは縦半分にし、7mm幅の短冊切りにする。
- ②鍋にだし汁を煮立て、うどん、シメジ、油あげ、おろし生姜、薄口醤油を入れて煮る。
- ③具が煮えたら、豆乳を注ぎ入れ、ひと煮立ちさせる。
- ④最後に水菜を入れる。  
\* だし汁はだしパックを使用。



完成した豆乳うどん

### 《施設の皆さんに 演奏を届けたい!》 ～友愛サウンズ～

友愛サウンズ10名は、令和2年度、ボランティア対外活動自粛の中、毎週木曜日に集まって、演奏練習を重ねてきました。

しかし、緊急事態宣言が明けたとしても、高齢者施設としては、入所者の方々の感染リスクを避けるため、外部からの訪問は謝絶する方向が続きそうです。この状況下、入所者の方々に少しでも楽しい時間を過ごしていただきたい、と友愛サウンズでは映像配信やビデオ配信の活動計画があります。事務局、支援型事業部員が中心に、プラン実現の道を模索中です。

次年度、多くの施設の皆さんが生演奏が聞けなくても、DVDやCDで友愛サウンズの映像と演奏を楽しんでいただける日が実現しそうです。(若林)

### 長年の地域活動に感謝状贈呈! 第38回松戸市福祉大会にて

令和3年2月21日(日)に開催予定だった第38回松戸市福祉大会は、緊急事態宣言の延長により中止となりました。

大会は中止になりましたが、社会福祉の増進に貢献され、功労のあった約60名の方々の表彰状、感謝状の贈呈が行われました。小金地区社協から推薦させていただきました。小金地区社協から推薦されました。おめでとうございます。

#### 【特別功労・表彰後10年の福祉活動】

鈴木茂之(当地区社協理事)

【福祉功労・地区社協協議員】

細道成吉・嶋根孝一・加藤清二・石橋光雄・宇佐見雅二

【福祉功労・ボランティア活動】

綿引和子・川津勝江・花島照和・鎌田人子・館岡史子・吉田和枝・高木晶子・内藤和成・石田圭子・松丸順子

以上16名(敬称略)

受賞された方々には、当地区社協からお祝い品を贈呈し、謝意を表しました。(若林)

### 小金さんぽ ⑭ 「関さんの森」

「関さんの森」は松戸市幸谷にある、昔の里山のイメージを残した、約2.1ヘクタール(約6千坪)の200年以上続く関家の自然林です。2019(令和元)年にはその約8割が都市緑地法に基づく特別緑地保全地区に指定されています。現在「関さんの森を育む会(代表・武笠紀子)」が維持・管理している地域の大切な森です。

森には南口と北口があり、森の中心の広場には、丸太で作った子どもが遊べる設備があります。北口のそばには湧水池(写真)があり、静かな水面を見せています。

なお、関家の庭には樹齢100年を超える「ソメイヨシノ」があり、毎月第3日曜日には見学会が行われています。

また、道路沿いには幸谷のシンボルツリーであるケルツリーであるケルツリーや梅林などもあり、季節を問わず楽しめる散歩コースです。(稲葉)



### 事務局からこんにちは 第25回評議員総会について

今年度の評議員総会は4月に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、昨年度に続き書面による表決とさせていただきます。

評議員の皆様へは資料をお送りいたしますのでよろしくお願いたします。

☎(343) 8690



### 編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大に悩まされて1年が経ちました。私たちの活動範囲もいろいろな規制がかかりました。そうした中で、ボランティアの方々動き、活動している姿を、小金地区社協だよりを通じて地域の皆様にお知らせするため、取材に取り組みました。(鈴木)

広報事業推進室長 若林桂子  
・稲葉真理・鈴木洋子・橋本美智子

### ◆小金町会・自治会名

- 小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会
- 小金上総町町会 小金清志町町会 ニツ木第一町会 ニツ木第二町会 大谷口町会
- 大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会
- 大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町会
- 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしヶ丘町会
- シャンポール町会 久保平賀町会 根本内城山自治会 北小金ハイツ管理組合自治会 オール新松戸管理組合
- ラミーユ松戸ハイライズ自治会 きよしヶ丘サンビュールハイツ自治会